

目次

[概要](#)

[Web Service 要求を形成して下さい](#)

[クライアント ツール URL を判別して下さい](#)

[要求の本体を構成して下さい](#)

[Web Service 要求例](#)

概要

この資料に Cisco インフォメーション・サーバー (CIS) で送達され、JavaScript オブジェクト表示法 (JSON) 形式の応答を返す描写的な状態転送 (他) Web サービスをテストする方法を記述されています。

Web Service 要求を形成して下さい

この資料は JSON フォーマットされた応答を返す CIS 他 Web サービスになされるポストコールの例を提供したものです。クライアント ツールに URL および要求の本体を提供して下さい。

クライアント ツール URL を判別して下さい

クライアント ツールのための URL を判別するためにこれらのステップを完了して下さい:

1. スタジオでは、Web サービスを開いて下さい。
2. ウィンドウの下部のにある他タブを選択して下さい。
3. オペレーション カラムで、実際の Web サービス操作を選択して下さい。
4. クライアント ツールが関係しているエンドポイント URL の 1 つを選択して下さい。

要求の本体を構成して下さい

要求の本体を構成するためにこれらのステップを完了して下さい:

1. スタジオの他ページから、サービス カラムの下で **JSON パッケージ名**を探して下さい。
2. パラメーターの列の適切な入力パラメータを選択して下さい。
3. 示されているように**要素の名前**を、収集して下さい:

{ 「<your json パッケージ name>.<your 要素 name>」 : 「<your 入力 value>」 }

Web Service 要求例

このセクションは `wserv2` と指名される Web サービスの Web サービスとしてサンプル プロシージャ (`/shared/examples/LookupProduct`) を送達する例を記述します。 `1` という値を入力する要求の本体および URL はここにあります:

- URL: `http://localhost:9400/json/wserv2/LookupProduct`
- 要求の本体: `{"wserv2.LookupProductDesiredproduct":"1"}`